

PASMO チャージ機

PASMO Charger

1. まえがき

2007年3月から首都圏の JR・公民鉄をはじめ路線バスなどに、1枚の ICSF*カードまたは IC 定期券で乗車が可能になるシステムの運用が開始されることが発表された。

この度、本システムの PASMO カードに入金するための PASMO チャージ機を開発したので、その概要を紹介する。

2. 概要

本機は駅構内に設置され、旅客が簡単なボタン操作を行うことにより IC カードへのチャージを行うことができる自動機である。

3. 特長

本機の外観を図 1 に示す。また、本機は次の特長を持っている。



図 1 PASMOチャージ機

Fig.1 PASMO Charger

- (1) カラー液晶表示器によって、旅客への操作案内、及びチャージ額、おつり等の案内を行う。
- (2) チャージ金額は、1000 円、2000 円、3000 円、5000 円、10000 円のいずれかから選択可能である。
- (3) 使用可能な紙幣は、千円札、二千円札、五千円札、一万円札の 4 金種である。

- (4) 目の不自由な方のために、音声案内機能を備えている。
- (5) 旅客が希望する場合、領収書を発行することが可能である。
- (6) 無停電電源装置を内蔵しているため、停電時のデータ消失を防ぐことができる。
- (7) 受付紙幣がカセットに収納される方式のため、直接現金に触れることなく回収作業を行うことができる。

4. 仕様

本機のハードウェア概略仕様を表 1 に示す。

表 1 ハードウェア概略仕様

Table 1 Hardware Specifications

項 目	仕 様
外形寸法 (本体)	約720mm (H) × 約450mm (W) × 約450mm (D)
質 量 (本 体)	約60kg
IC カード処理部	水平方向差込方式
カラー液晶表示部	画面サイズ : 6.3インチ 表示ドット数 : 1024×768ドット ノングレア処理の透明樹脂板にて保護
紙 幣 識 別 部	受取金種 : 千円, 二千円, 五千円, 一万円 処理時間 : 約4秒/枚 収納枚数 : 約1000枚
紙 幣 払 出 部	払出金種 : 千円 払出枚数 : 1~10枚 (1取り引き) 払出時間 : 約5秒 (10枚払出時) 収納枚数 : 約500枚
ジャーナル プリンタ部	印刷方式 : 直接感熱印刷 印字幅 : 72mm (576ドット) 印刷文字 : 英数字, 漢字 (JIS 第1, 2) オートカッタ : パーシャルカット

5. むすび

以上、PASMO チャージ機について説明した。

本機は、2007年3月からの本格稼働に向けて万全を期すため、ネットワーク試験を含めた各種試験を実施中である。

システムが本格稼働した際には、本機が旅客の利便性向上に寄与するものと確信している。

* 「SF」: ストアードフェア (Stored Fare) の略